

5. 地域の住みやすさに関する市民満足度

⑤お住まいの地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。また、これからのまちづくりに、どのくらい重要だと思えますか。「満足度」と「重要度」について、項目ごとにそれぞれ当てはまるものの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 住みやすさの「満足度」、「重要度」の評価

①住みやすさの「満足度」の評価

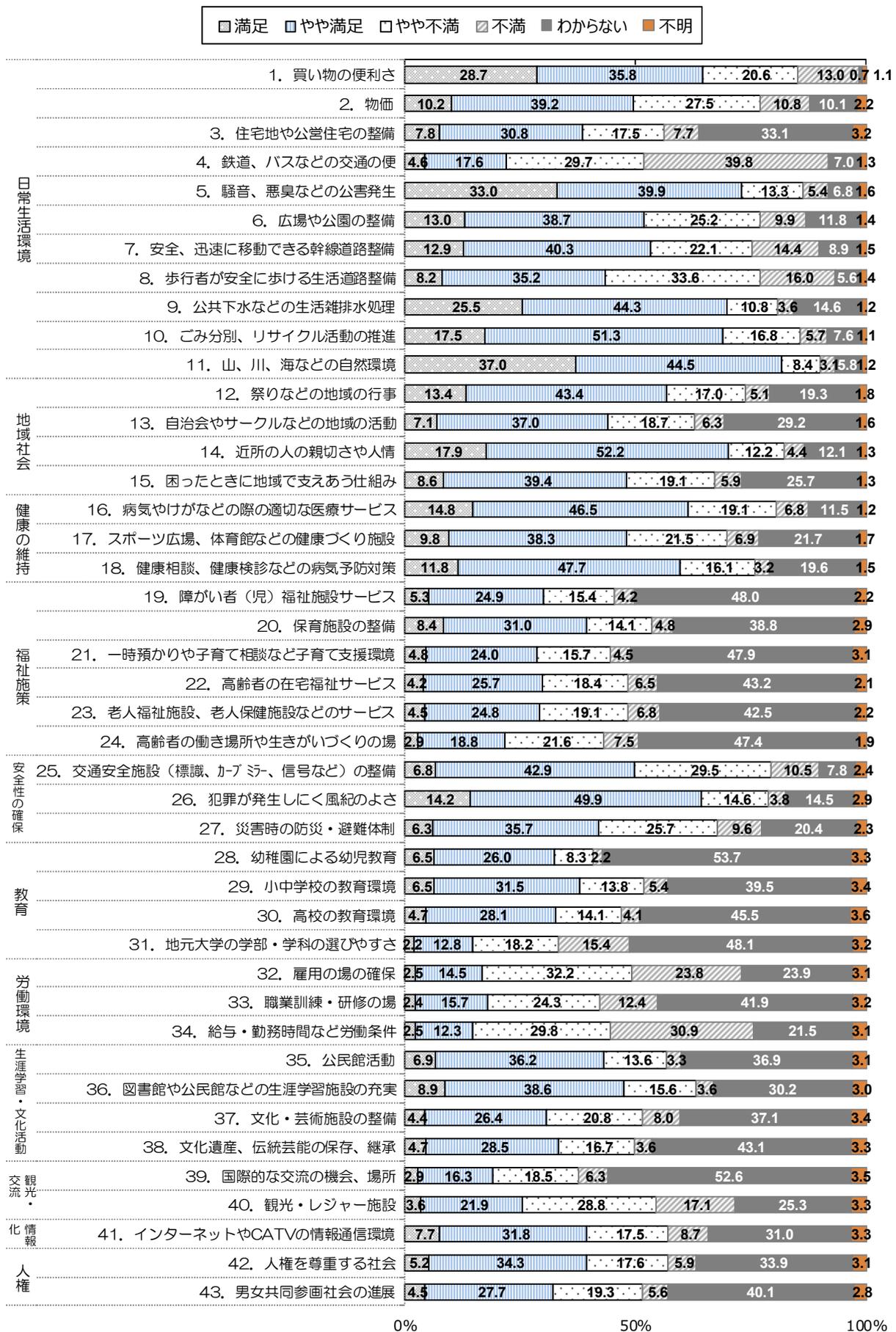
◇地域の住みやすさの「満足度」について、「満足」と「やや満足」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「山、川、海などの自然環境について」81.5%（日常生活環境分野）
- ②「騒音、悪臭などの公害発生について」72.9%（日常生活環境分野）
- ③「近所の人々の親切さや人情について」70.1%（地域社会分野）
- ④「公共下水などの生活雑排水処理について」69.8%（日常生活環境分野）
- ⑤「ごみ分別、リサイクル活動の推進について」68.8%（日常生活環境分野）

同様に、「不満」、「やや不満」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「鉄道、バスなどの交通の便について」69.5%（日常生活環境分野）
- ②「給与・勤務時間など労働条件について」60.7%（労働環境分野）
- ③「雇用の場の確保について」56.0%（労働環境分野）
- ④「歩行者が安全に歩ける生活道路整備について」49.6%（日常生活環境分野）
- ⑤「観光・レジャー施設について」45.9%（観光・交流分野）

図表 住みやすさの「満足度」／全体 (%)



②「満足度」の数値化

ここでは、満足度の「満足」～「不満」の回答について5点から1点までの得点をつけて数値化した。

次ページのグラフは、算出した数値を示したもので、3.0を中心に5.0に近いほうが好評価（「満足」・「やや満足」の回答が相対的に多い）、1.0に近いほうが低評価（「やや不満」・「不満」）に振れていることを示し、一目で好評価と低評価がわかるように表している。

なお、以下の算出方法により、数値を算出した。

図表 数値の算出方法

「満足度」の選択肢	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満
得点	5点	4点	3点	2点	1点
回答数	A	B	C	D	E
評価	高い ←————→ 低い				

【算出式】

$$\text{数値化} = \frac{5A + 4B + 3C + 2D + 1E}{A + B + C + D + E}$$

※それぞれの選択肢への回答数に、上記の得点をつけて数値化します。

※上記の場合、最低評価1点～最高評価5点となります。

図表 住みやすさの「満足度」の数値化／全体



③「満足度」の分野別傾向

1. 日常生活環境

◇「日常生活環境」については、「11.山、川、海などの自然環境」の評価が最も高い。一方で、「8.歩行者が安全に歩ける生活道路整備」、「4.鉄道、バスなどの交通の便」の評価が低くなっている。

	日常生活環境										
	1. 買い物の 利便さ	2. 物価	3. 住宅地や 公営住宅の 整備	4. 鉄道、 バスなどの 交通の便	5. 騒音、 悪臭などの 公害発生	6. 広場や公園 の整備	7. 安全、迅速 に移動でき る幹線道路 の整備	8. 歩行者が 安全に歩け る生活道路 の整備	9. 公共下水 などの生活 雑排水処理	10. 活動の 推進、リサイ クル	11. 山、川、 海などの自 然環境
全体	3.47	3.11	3.14	2.16	3.83	3.20	3.15	2.86	3.78	3.58	4.05
男性	3.41	3.03	3.01	2.19	3.84	3.15	3.13	2.75	3.81	3.51	4.00
女性	3.45	3.07	3.09	2.09	3.75	3.17	3.09	2.87	3.68	3.56	4.02
10代	3.24	3.42	3.32	1.96	4.00	3.76	3.40	3.36	3.76	3.62	4.44
20代	3.05	3.15	3.14	1.57	3.68	3.05	2.86	2.84	3.56	3.28	4.17
30代	3.46	3.26	3.16	2.15	3.85	3.07	3.13	2.80	3.59	3.44	4.23
40代	3.51	3.30	3.16	1.92	3.63	3.25	3.20	2.77	3.75	3.48	4.14
50代	3.52	3.13	3.05	2.00	3.78	3.17	3.00	2.63	3.69	3.51	4.00
60代	3.38	2.82	2.91	2.13	3.84	3.07	3.07	2.80	3.76	3.53	3.85
70代以上	3.49	2.85	2.98	2.55	3.73	3.17	3.18	2.95	3.87	3.76	3.88
鳥取地域	3.68	3.12	3.13	2.19	3.75	3.25	3.12	2.81	3.73	3.57	4.06
国府地域	3.81	3.12	2.99	2.18	3.87	3.21	3.15	2.79	3.81	3.37	4.00
福部地域	2.64	3.04	2.84	1.68	3.52	2.80	2.60	2.72	3.60	3.68	3.84
河原地域	2.30	2.87	2.87	1.82	3.70	2.90	2.99	2.96	3.66	3.31	3.64
用瀬地域	2.39	2.71	2.82	2.11	4.03	2.68	3.39	3.24	4.05	3.66	3.89
佐治地域	1.89	2.21	2.58	1.95	3.68	2.89	2.68	2.47	4.05	3.79	4.11
気高地域	2.50	2.67	2.70	2.09	3.80	2.86	3.17	2.93	3.68	3.64	3.73
鹿野地域	2.79	2.69	2.69	1.81	4.05	2.88	3.14	2.74	3.90	3.67	3.76
青谷地域	2.21	2.68	2.61	1.86	3.88	2.45	2.95	2.59	3.64	3.05	3.96
短期居住者	3.56	3.28	3.20	2.07	3.73	3.29	3.18	2.78	3.58	3.37	4.19
中期居住者	3.64	3.22	3.18	2.10	3.77	3.11	3.18	2.84	3.78	3.52	4.08
長期居住者	3.36	2.96	2.98	2.16	3.78	3.14	3.08	2.83	3.76	3.59	3.95

※ の項目は、中心となる3.00を下回り、相対的評価が低いことを示す。

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

2. 地域社会

◇「地域社会」については、「14.近所の人との親しさや人情」の評価が最も高い。

3. 健康の維持

◇「健康の維持」については、「18.健康相談、健康検診などの病気予防対策」の評価が最も高い。

	地域社会				健康の維持		
	12. 事祭りなどの地域の行	13. 自治会やサークルなどの地域の活動	14. 近所の人との親しさや人情	15. 困ったときに地域で支えあう仕組み	16. 病気の予防や治療の際の医師など	17. スポーツ広場、健康づくり施設など	18. 健康相談、健康検診などの病気予防対策
全体	3.44	3.20	3.68	3.26	3.44	3.23	3.49
男性	3.29	3.13	3.61	3.17	3.39	3.17	3.40
女性	3.44	3.18	3.66	3.27	3.41	3.19	3.48
10代	3.96	3.34	3.88	3.72	3.92	3.72	3.64
20代	3.38	3.09	3.63	3.24	3.45	3.11	3.35
30代	3.56	3.20	3.64	3.27	3.38	3.17	3.33
40代	3.37	3.07	3.60	3.24	3.33	3.15	3.41
50代	3.31	3.12	3.60	3.27	3.35	3.18	3.47
60代	3.26	3.04	3.55	3.07	3.26	3.11	3.36
70代以上	3.38	3.33	3.72	3.23	3.57	3.23	3.61
鳥取地域	3.36	3.14	3.59	3.19	3.49	3.23	3.47
国府地域	3.66	3.18	3.69	3.19	3.33	3.03	3.27
福部地域	3.44	3.12	3.92	3.24	3.24	3.12	3.48
河原地域	3.37	3.24	3.91	3.36	3.04	2.97	3.31
用瀬地域	3.42	3.21	3.53	3.50	3.21	3.03	3.55
佐治地域	2.84	2.58	3.42	3.05	3.00	3.11	3.63
気高地域	3.41	3.19	3.72	3.27	3.07	2.98	3.32
鹿野地域	3.48	3.29	3.90	3.38	3.45	3.19	3.45
青谷地域	3.29	3.14	3.77	3.25	2.63	2.86	3.20
短期居住者	3.52	3.18	3.52	3.29	3.59	3.28	3.39
中期居住者	3.41	3.14	3.57	3.18	3.47	3.19	3.44
長期居住者	3.34	3.15	3.67	3.22	3.35	3.16	3.46

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

4. 福祉施策

◇「福祉施策」については、「24.高齢者の働き場所や生きがいづくりの場」の評価が最も低く、年代別にみると年代が上がるにつれて高齢者向けの福祉施策分野で概ね評価が低くなっている。

5. 安全性の確保

◇「安全性の確保」については、「26.犯罪が発生しにくい風紀のよさ」の評価が最も高い一方で、年代や地域によって「25.交通安全施設（標識、カーブミラー、信号など）の整備」、「27.災害時の防災・避難体制」の評価が低くなっている。

	福祉施策						安全性の確保		
	19 ・ 障 が い 者 （ 児 ） 福 祉	20 ・ 保 育 施 設 の 整 備	21 ・ 環 境 相 談 時 な ど か 子 育 や て 子 支 援 て	22 ・ サ ー ビ ス の 在 宅 福 祉	23 ・ 保 健 施 設 な ど の サ ー ビ ス	24 ・ 生 き が い の づ く り 場 所 や	25 ・ 信 号 な ど ） の 整 備	26 ・ 風 紀 の よ さ し に く い	27 ・ 体 制 時 の 防 災 ・ 避 難
全 体	3.12	3.25	3.09	3.03	3.01	2.87	3.06	3.58	3.03
男 性	3.03	3.13	3.00	2.96	2.93	2.80	3.04	3.57	3.01
女 性	3.08	3.17	3.00	2.97	2.95	2.86	2.95	3.41	2.94
10 代	3.42	3.64	3.38	3.38	3.38	3.18	3.34	3.86	3.28
20 代	3.04	3.00	2.95	3.00	2.99	2.98	2.77	3.52	2.90
30 代	3.14	3.26	3.01	3.03	3.05	3.02	2.94	3.56	3.08
40 代	3.05	3.31	3.16	2.84	2.86	2.85	2.91	3.43	3.10
50 代	2.98	3.13	2.98	2.89	2.92	2.86	2.96	3.52	2.90
60 代	3.01	3.06	2.94	2.97	2.94	2.68	2.95	3.43	2.86
70代以上	3.07	3.10	2.93	3.00	2.90	2.73	3.15	3.41	2.97
鳥取地域	3.06	3.14	2.98	2.94	2.92	2.82	3.02	3.50	3.03
国府地域	3.01	3.22	3.06	3.16	3.16	2.84	3.22	3.28	2.85
福部地域	3.04	3.32	3.08	2.92	3.08	2.88	3.12	3.28	2.72
河原地域	2.93	3.15	3.07	2.94	2.78	2.87	2.75	3.37	2.55
用瀬地域	3.24	3.29	3.00	3.11	3.16	2.95	2.97	3.55	3.08
佐治地域	3.11	3.37	2.95	3.37	3.26	2.74	2.74	3.37	2.42
気高地域	2.94	3.11	3.03	2.98	2.98	2.81	2.82	3.32	2.72
鹿野地域	3.19	3.50	3.14	3.19	3.19	2.93	2.90	3.67	3.05
青谷地域	2.91	2.98	2.95	2.95	2.86	2.63	2.68	3.48	2.57
短期居住者	3.15	3.14	2.96	2.95	2.96	2.90	2.85	3.51	3.16
中期居住者	3.11	3.30	3.14	3.04	2.99	2.97	2.97	3.46	3.03
長期居住者	3.02	3.13	2.98	2.95	2.94	2.78	3.02	3.48	2.92

(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

6. 教育

◇「教育」については、「31.地元大学の学部・学科の選びやすさ」の評価が最も低い。

7. 労働環境

◇「労働環境」については、「34.給与・勤務時間など労働条件」の評価が最も低く、その他の項目も全ての項目で低い評価となっている。

8. 生涯学習・文化活動

◇「生涯学習・文化活動」については、「37.文化・芸術施設の整備」の評価が最も低い。居住地域別では用瀬地域、佐治地域、気高地域、鹿野地域において文化、芸術、伝統の評価が相対的に低くなっている。

	教育				労働環境			生涯学習・文化活動			
	28 ・ 育幼 稚園 による 幼児教	29 ・ 小中 学校の 教育環 境	30 ・ 高校 の教育 環境	31 ・ 科地 元大 学の 学部・ 学	32 ・ 雇 用の 場の 確保	33 ・ 職 業訓 練・ 研修 の場	34 ・ 給 与・ 勤 務時 間な ど	35 ・ 公 民館 活動	36 ・ 実の 生書 涯館 学や 習公 施設 館の な充 ど	37 ・ 備文 化・ 芸 術施 設の 整	38 ・ の文 化 保 存、 継 承、 伝 統 芸 能
全 体	3.27	3.20	3.16	2.67	2.38	2.70	2.23	3.30	3.34	2.98	3.14
男 性	3.16	3.06	3.04	2.64	2.29	2.64	2.20	3.14	3.21	2.91	3.02
女 性	3.16	3.13	3.05	2.54	2.33	2.61	2.15	3.26	3.30	2.87	3.06
10 代	3.46	3.68	3.72	2.68	2.66	2.90	2.44	3.42	3.54	3.40	3.48
20 代	3.13	2.98	3.11	2.36	2.08	2.61	1.68	2.99	3.16	3.05	3.25
30 代	3.34	3.12	3.10	2.71	2.47	2.84	2.16	3.24	3.40	3.04	3.13
40 代	3.27	3.11	3.02	2.38	2.33	2.58	2.05	3.39	3.47	3.02	3.19
50 代	3.16	3.03	3.05	2.43	2.19	2.59	2.02	3.24	3.27	2.86	3.06
60 代	3.11	3.06	3.00	2.64	2.21	2.54	2.25	3.04	3.10	2.73	2.93
70代以上	3.04	3.12	2.97	2.76	2.41	2.59	2.36	3.27	3.15	2.79	2.89
鳥取地域	3.17	3.07	3.05	2.56	2.34	2.64	2.19	3.23	3.30	2.90	3.06
国府地域	3.16	3.21	3.07	2.55	2.40	2.63	2.03	3.19	3.27	2.88	3.15
福部地域	3.64	3.60	3.56	2.96	2.44	2.80	2.16	3.16	2.84	2.68	3.12
河原地域	3.12	3.24	2.96	2.46	2.18	2.61	2.01	3.25	3.01	2.93	3.06
用瀬地域	3.05	3.13	3.08	2.61	2.05	2.37	1.87	3.24	3.18	2.79	2.63
佐治地域	3.00	3.21	2.74	2.74	1.74	2.00	1.95	2.63	2.89	2.79	2.74
気高地域	3.03	2.99	2.95	2.64	2.19	2.45	2.17	3.08	3.08	2.78	2.89
鹿野地域	3.45	3.45	2.98	2.74	2.21	2.69	2.24	3.02	3.10	2.86	2.67
青谷地域	2.95	2.95	2.95	2.84	2.00	2.55	2.18	3.23	2.89	2.77	3.18
短期居住者	3.24	3.04	3.02	2.71	2.44	2.82	2.13	3.25	3.39	3.09	3.21
中期居住者	3.25	3.09	3.02	2.50	2.48	2.69	2.19	3.22	3.32	2.85	3.06
長期居住者	3.13	3.11	3.06	2.58	2.24	2.56	2.17	3.20	3.21	2.85	3.00

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

9. 観光・交流

◇「観光・交流」については、いずれも低い評価であるが、特に「40.観光・レジャー施設」の評価が低くなっている。

10. 情報化

◇「情報化」について居住地域別にみると、鳥取地域、国府地域、河原地域以外の地域で評価が低くなっている。

11. 人権

◇「人権」については「43.男女共同参画社会の進展」において、60代以上及び用瀬地域、佐治地域、青谷地域での評価が相対的に低くなっている。

	観光・交流		情報化	人権	
	39. ・ 会、国 場的 所な 交流 の機	40. ・ 観光 ・ レジャ ー施 設	41. ・ 環Cイ 境A ンT タV ーの ネッ ト情 報ト 通や 信	42. ・ 人 権を 尊重 する 社会	43. ・ 進 展 男 女 共 同 参 画 社会 の
全 体	2.91	2.65	3.12	3.16	3.07
男 性	2.85	2.59	3.09	3.18	3.07
女 性	2.81	2.55	3.00	3.00	2.94
10 代	3.28	2.78	3.00	3.48	3.50
20 代	2.90	2.63	2.98	3.00	3.05
30 代	2.88	2.61	3.12	3.16	3.09
40 代	2.82	2.38	3.14	3.05	3.03
50 代	2.84	2.55	3.06	3.05	3.03
60 代	2.77	2.58	3.03	3.00	2.84
70代以上	2.69	2.61	2.89	3.06	2.92
鳥取地域	2.84	2.57	3.10	3.08	2.99
国府地域	2.73	2.69	3.10	3.04	2.85
福部地域	2.64	2.72	2.64	3.08	3.16
河原地域	2.60	2.45	3.00	3.19	3.04
用瀬地域	2.68	2.55	2.16	2.76	2.74
佐治地域	2.74	2.21	2.58	2.89	2.79
気高地域	2.65	2.51	2.92	2.91	3.00
鹿野地域	2.71	2.57	2.62	3.05	3.05
青谷地域	2.84	2.54	2.52	2.95	2.80
短期居住者	2.91	2.66	3.05	3.09	3.03
中期居住者	2.74	2.52	3.03	3.09	3.00
長期居住者	2.80	2.55	3.01	3.05	2.97

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

④住みやすさの「重要度」の評価

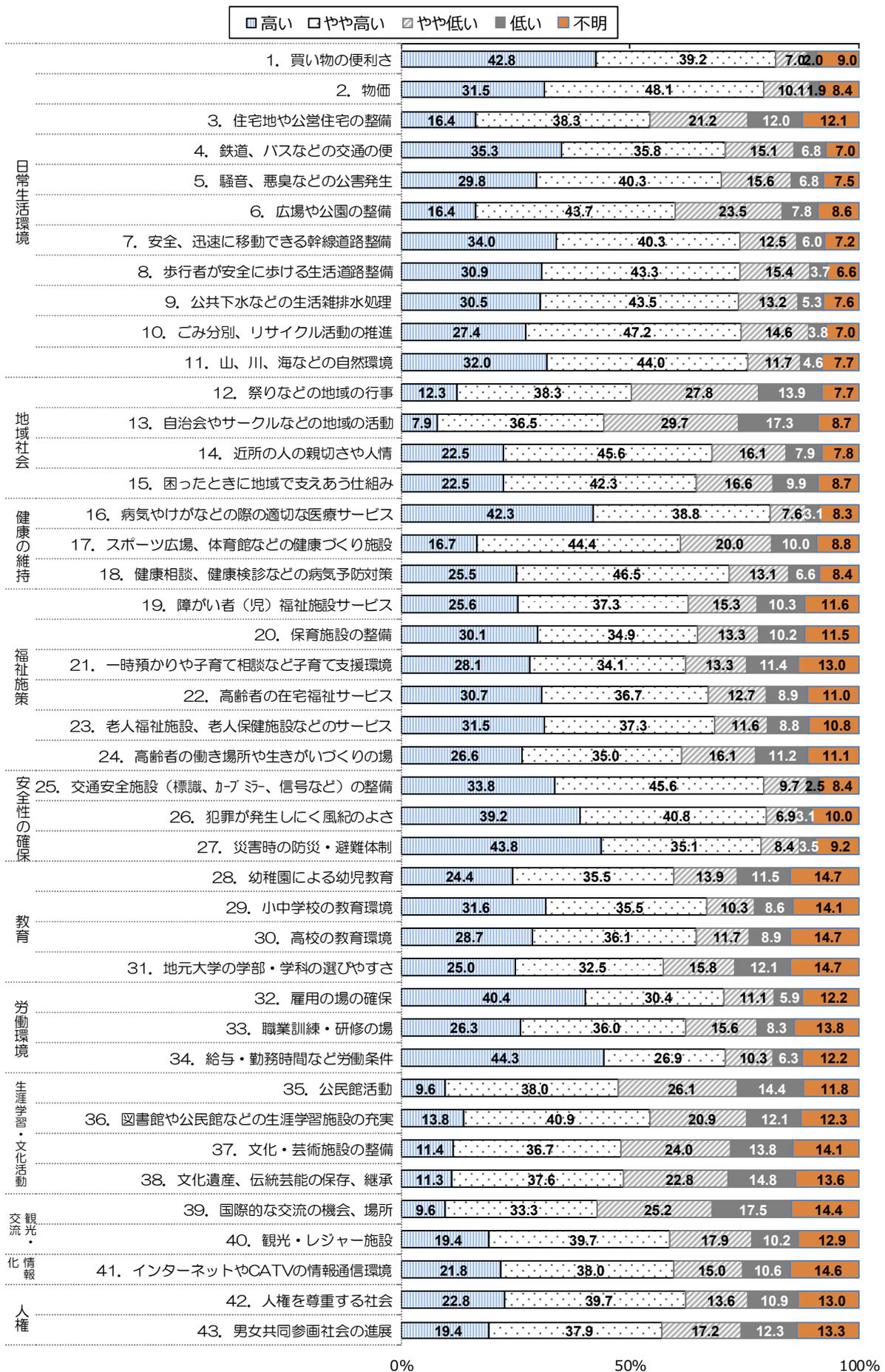
◇地域の住みやすさの「重要度」について、重要度が「高い」と「やや高い」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「買い物の便利さについて」82.0%（日常生活環境分野）
- ②「病気やけがなどの際の適切な医療サービスについて」81.1%（健康の維持分野）
- ③「犯罪が発生しにくい風紀のよさについて」80.0%（安全性の確保分野）
- ④「物価について」79.6%（日常生活環境分野）
- ⑤「交通安全施設（標識、カーブミラー、信号など）の整備について」79.4%（安全性の確保分野）

同様に、重要度が「低い」と「やや低い」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「自治会やサークルなどの地域の活動について」47.0%（地域社会分野）
- ②「国際的な交流の機会、場所について」42.7%（観光・交流分野）
- ③「祭りなどの地域の行事について」41.7%（地域社会分野）
- ④「公民館活動について」40.5%（生涯学習・文化活動分野）
- ⑤「文化・芸術施設の整備について」37.8%（生涯学習・文化活動分野）

図表 住みやすさの「重要度」／全体 (%)



(2) 市民満足度（CS分析）の算出

①満足度と重要度の数値化及びニーズマップの作成

■「満足度」、「重要度」の数値化

それぞれの選択結果について、5点から1点までの得点をつけて数値化した。

得点	5点	4点	3点	2点	1点
「満足度」の選択肢	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満
「重要度」の選択肢	高い	やや高い		やや低い	低い

■ニーズマップの作成

地域の住みやすさに対する満足度と重要度を数値化し、項目ごとに市民ニーズ度を算定するとともに、満足度、重要度のそれぞれの平均値を境として4つの分野に区分した。

この4つの中で、「重点改善分野」（図表の右上の領域）に位置する項目ほど、市民ニーズ度が高く、優先的に解決していく必要があるとみることができる。

図表 4分野の見方

重点改善分野	市民のみなさんが重要と感じている項目であるが、 満足度が低い ため、 優先的に解決していく 必要がある分野
重点維持分野	市民のみなさんが重要と感じている項目であるが、 満足度が高い ため、これからも 重点的に維持していく 必要がある分野
改善分野	市民のみなさんがあまり重要と感じていない項目であるが、 満足度を高めていく 必要がある分野
維持分野	市民のみなさんがあまり重要と感じていない項目であるが、満足度が高いため、 維持していく 必要がある分野

②市民満足度（CS分析）結果

地域の住みやすさについて算出した市民満足度の結果によると、

◇【重点改善分野】にある項目としては、

- ・「給与・勤務時間など労働条件」、「雇用の場の確保」、「職業訓練・研修の場」など、労働環境に関する項目が高い位置にある。
- ・また、「老人福祉・保健施設のサービス」、「高齢者の在宅福祉サービス」など、高齢者向けの福祉施策がみられる。そのほか、「災害時の防災・避難体制」、「交通安全施設の整備」など安全性の確保、「交通の便」、「生活道路整備」などの日常生活環境についての項目があがっている。

◇【重点維持分野】にある項目としては、

- ・「買い物の便利さ」、「生活雑排水処理」、「ごみ分別、リサイクル活動推進」、「自然環境」などの日常生活環境についての項目があがっている。
- ・「適切な医療サービス」、「健康相談、健康検診」などの健康の維持の項目がみられる。
- ・「犯罪が発生しにくい風紀」も重要度・満足度ともに高い位置にみられる。
- ・その他、「小中学校の教育環境」、「高校の教育環境」の教育の分野がみられる。

◇【改善分野】にある項目としては、

- ・特に、満足度の値が低い項目として「地元大学の学部・学科の選びやすさ」、「観光・レジャー施設」がみられる。

